



「森の家」冬期の開館時間

旭山記念公園内「森の家」、冬期は、毎週土日及び祝日、10時～16時開館です。

「旭山冬のフェスティバル 2015」が行われました

2015年2月11日(水・祝)、「旭山冬のフェスティバル 2015」が行われました。

今年はこれまで最高の100人以上の方にご参加いただきました。ありがとうございます。

今回は、写真で「冬フェス」を振り返ってみます。



(←2枚)「森の家」の前では「イグルー作り」が行われましたが、イグルーのみならず、雪にほら穴を掘ったり、雪の迷路のようなものができて、さながら小さな雪のテーマパークのような楽しい空間になりました。



↑今年初めて行った「花炭作り」
きれいな出来に満足。



↑「バーニングペン」
意外と時間がかかります。

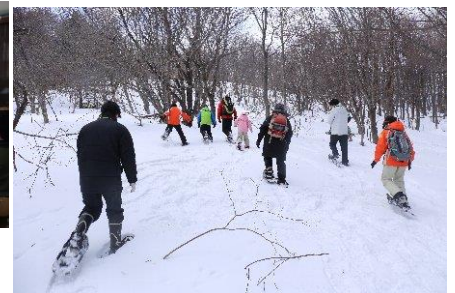


「スノーシュー自然観察会」
午前中は公園内の夏は行けない場所↑、午後は「旭山の森」↓を巡りました。

旭山名物
豚汁 →
「とんじる」
「ぶたじる」
どっちかな



→
ストリート
ミュージシャンによる
演奏会も



今年はお天気にも恵まれ、楽しい冬の1日を過ごすことができました。

「森の遊び場とイタヤカエデ樹液観察会」3月22日

3月は、来るべき春に向けて、イタヤカエデが勢いよく樹液を吸い上げる時期です。

イタヤカエデはメープルシロップが採れるサトウカエデの仲間で、その樹液はほのかに甘い。

その樹液を、木に感謝しながら少しだけいただき、煮詰めると、メープルシロップができます。

旭山では毎年この様子を観察していますが、今年は3月22日(日)に行います。

個性的な形をした木々の冬芽の観察も行います。

同時に、旭山公園キッズでは、「森の遊び場」を開催します。

春を迎える気持ちも高まり、森の中での遊びもいっそう楽しくなることでしょう。

詳細は後日、別のチラシを掲示板に掲載、及びホームページにてお知らせします。



3月7日(土)「スノーシューで森を歩こう」を行います

スノーシューをはいて森の中を歩きます。

今回は、旭山でいちばん早く出るフキノトウを見に行きます。

鳥たちも動きが活発になり、見られる機会が多くなってきます。

●2015年3月7日(土) 9時～11時頃まで

旭山記念公園「森の家」集合、出発、解散

■参加費お一人様 100円(保険代として)

※イベントの際のスノーシューは無料で貸し出します。

※スノーシューをお持ちの方はご持参いただいても構いません。

◎事前申し込みご不要、当日直接お越しください(事前ご予約も承ります)



旭山で「木育」を知ろう 3月21日

3月21日(土・祝)、「森の家」において「木育」の活動を紹介するイベントを行います。

「木育」とは、「木とふれあい、木を学び、木と生きる」ことをテーマとした活動ですが、堅苦しく考えることはない、要は木で動物を作ったり、薪を作って薪ストーブで暖を取りながら話し合う、といったこと。

北海道認定「木育マイスター」のお話を聞き、技術を見学してみませんか。

なお、活動自体には参加費が必要ですが、見学は無料ですので、ご興味がある方はぜひお越し下さい。

詳細は決まり次第、別のチラシにてお知らせいたします。

旭山の鳥情報板 2015年3月

◆冬鳥の状況・・・ツグミ:2月に入って数羽に減りましたが、ほぼいつでも見られます。

・ヒレンジャク:2月中は見られたり見られなかったり、2/27に6羽がいました。

・キレンジャク:今年は群れは訪れずヒレンジャク同様の動きで、たまに現れます。

・ベニヒワ:一時2羽に減りましたが2月末からまた増えてきました。

・マヒワ:15羽程度の群れが比較的によく見られます。

・ウソ(写真右、雄):声はよく聞こえていましたが、近くで見る機会が増えてきました。

・アトリ:2月下旬から時々数羽の声が聞こえてきます。

・イスカ:この冬は今年に入ってからまだ確実な情報がありません。

◆その他・・・・・・カケス:今年は少ないです。 ・キバシリ:囀りが時々聞こえてきます。

・キクイタダキ:例年3月には見る機会が増えます。針葉樹に注目です。

・クマゲラ:2月は「風の丘」付近から藻岩山にかけてよく動いていて、姿も時々見られ、2羽の声を同時に聞くこともありました。繁殖活動が盛んになってきたようで、3月は見られる機会が多いことが予想されます。

・オオアカゲラ:森の家付近で時々見られます。 ・ヤマゲラ:「キョッキョツ」と大きな声が聞かれます。

◆早ければ3月下旬にキジバト、モズ、ホオジロ、ヤマシギなどの夏鳥が渡って来ます。



編集 後記

3月になると鳥好き人間はそわそわしてきます。夏鳥が南からやって来るのです。

昨年は暖冬だったのか夏鳥の到来が例年より早かったのですが、今年はどうなるでしょう。

冬は長いようで短かった、でも桜が咲くまではまだ長く感じますね。(編集人:皆川昌人)

「アカゲラ通信」第16

号 2015(平成27)年3月1日発行

発行:(公財)札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所:〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先:電話 011-200-0311(土日祝日 10時～16時) FAX011-200-0351



公式サイト

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahi-yama/>